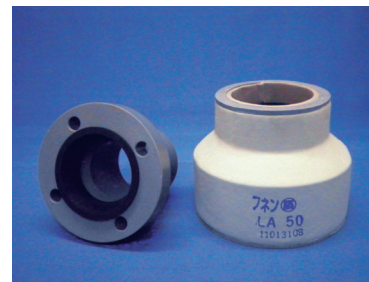


- 便器等の器具接続配管のリニューアル工事で鉛管用排水鋳鉄管(立て管)を残したままで、鉛管配管(横引き)からフネンパイプへ更新・接続することができます。
- 耐火被覆による安全性の向上と共に、簡単施工で工期の短縮に貢献します。



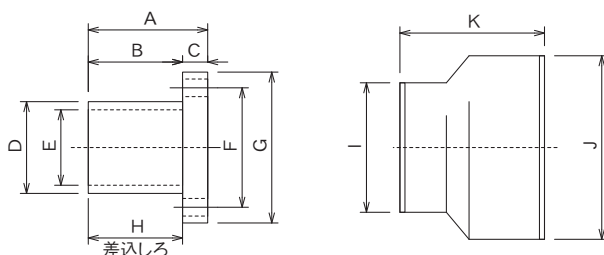
規格寸法

(単位: mm)

品 名	塩ビ継手パーツ								耐火被覆パーツ		
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
FP LA 50	95	75	20	73	60	95	120	65	103	146	115
FP LA 75	88	66	22	102	89	124	150	66	146	175	150
箱入数	各サイズ共 1 個入			梱包内容		塩ビ継手パーツ(フランジ部)×1 個 耐火被覆パーツ×1 個 SBR パッキン×1 個 不燃性テープ×2 枚					

※ 同包の不燃性テープの色味やデザインは予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

※ 50Aについては在庫が無くなり次第販売終了となります。



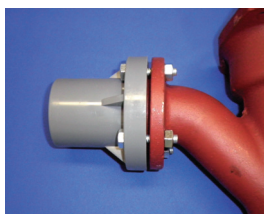
使用推奨ボルト

品 名	ボルトサイズ・使用本数
FP LA 50	M 10×55 4本
FP LA 75	M 12×65 4本

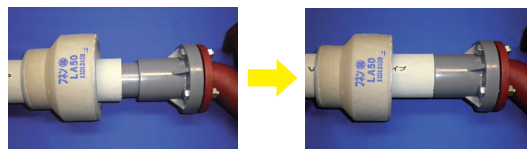
(商品には含まれておりません)

施工手順

- ① 鉛管を取り除き、塩ビ継手パーツへのパッキン装着確認後、鋳鉄管にフランジ留めします。



- ② 耐火被覆パーツにフネンパイプを挿入した状態で塩ビ管と塩ビ継手パーツを接着し、フネンパイプ外管を塩ビ継手パーツにあたるまでスライドさせます。



- ③ 耐火被覆パーツをフランジ部にあたるまでスライドさせます。(50A は 5mm 程度塩ビが露出した状態となります。)



- ④ 耐火と固定の処置として耐火被覆パーツの両端部の隙間を塞ぐように、付属の不燃性テープで上流側→フランジ側の順に貼り合せて終了です。

